



# やまびこ

9月

令和7年9月24日  
諸塚小学校 校長

## 避難訓練(地震想定)

9月1日の「防災の日」に合わせて、本校でも地震を想定した避難訓練を行いました。事前に学んだ身の守り方を思い出し、予告のない訓練にも子どもたちは落ち着いて行動し、机の下に身を隠す姿や友達と声をかけ合いながら二次避難まで進む姿は頼もしく感じられました。

訓練を通して子どもたちの安全を守る力を育てるとともに、ご家庭でも防災意識や備えについて、あらためて話し合い、準備を進めていただく機会になればと思います。



## 福祉について学びました

9月は「世界アルツハイマー(認知症)月間」です。諸塚村地域包括支援センターと読み聞かせボランティア「え本よみ隊」の皆さんに来校いただき、各学年に応じて認知症についての話と絵本の読み聞かせを行いました。子どもたちは「忘れてしまうことは大変」「優しく接したい」など感想を述べ、高齢化社会での理解と支援の大切さを学びました。この機会を通して、子ども達に分かりやすく伝えてくださった皆さまに感謝いたします。



## 初心を胸に、チーム諸塚で

令和7年度も折り返しを迎えようとしています。子どもたちは日々大きく成長し、その姿に励まされる毎日です。その背景には、保護者のみなさま、そして諸塚の地域の皆さまのお力があることを、改めて実感しています。心より感謝申し上げます。

赴任した春には、校長会誌に『おおらかな山に抱かれた諸塚で、新たな一步を踏み出す』という題で所感を寄せました。自然の豊かさや地域の温かさに心を打たれ、「諸塚のファンになった」と記したことを、今も鮮明に覚えてています。また、子ども・保護者・地域・教職員が近い関係で支え合える小規模校の強みを生かし、『互いに笑顔で信じ合えるチームであることが子どもたちへの最善の教育につながる』と考えていることも綴りました。

この半年を振り返り、まさにその思いのように、皆さんに支えられながら歩んでこられたことを実感しています。

後半も初心を胸に、チーム諸塚で“もろっ子”的育成に努めてまいります。引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。



10月5日は



## 運び一人一人が光りかがやけ 最後まで 運動会スローガン



子どもたちは運動会に向けて懸命に力を注いでいます。

スローガンの言葉どおり、自分の目標に挑戦し、仲間と声を合わせ、汗を流す姿はまぶしいほどの輝きです。うまくいかないことに向き合いながらも、あきらめずにやり抜く中で、一人一人が確かな成長を重ねています。運動会は記録や勝敗だけでなく、努力の積み重ねが花開く瞬間です。

当日は、子どもたちの小さな一步の積み重ねが生み出す大きな感動を、ぜひ一緒に味わっていただきたいと思います。

